

“ゆいの会”の
ねがいの結晶

七和の里

社会福祉法人 ゆいの里

「発行責任者」瀬古文美

特別養護老人ホーム ゆい デイサービスセンター およりて
〒399-2221 飯田市龍江7159-1
Tel 0265-27-4600 Fax 0265-27-4606

居宅介護支援事業所 介護相談センターゆい
〒399-2221 飯田市龍江3283-1
Tel 0265-27-2929 Fax 0265-27-4607

養護老人ホーム ハートビル川路
〒399-2431 飯田市川路3457-1
Tel 0265-27-2208 Fax 0265-27-4657

事業所内保育所 川路おむすび保育園
〒399-2431 飯田市川路3467-2
Tel 0265-49-3067 Fax 0265-49-3068

かわじデイサービスセンター
〒399-2431 飯田市川路3467-2
Tel 0265-27-5022 Fax 0265-27-5082

障がい者支援センター 七和の里(ふわり)
〒399-2221 飯田市龍江7033-1
Tel&Fax 0265-27-5100

障がい者支援センター 七和の里(ゆらり)
〒395-0806 飯田市鼎上山1552-1
Tel&Fax 0265-49-8885

飯田市かわじ地域包括支援センター
〒399-2431 飯田市川路3467-2
Tel 0265-27-6052 Fax 0265-27-5023



大切な毎日を 鬼は～外、福は～内

2月2日、毎年恒例の節分の行事を行いました。行事委員会の職員を中心に、鬼の衣装を身に着け各フロアを暴れまわりました。背の高い鬼が登場すると、事前に配られた小袋に入った甘納豆を一齐に皆さん投げ始めました。本気になって鬼に投げつけたり鬼を怖がってしまう方もいたり、聞きなれた声で職員と分かり安心される方もいて、とても賑やかな時間となりました。昼食には恵方巻が提供されて、定番の巻きずしと今年はキンパも出され、福が舞い込むようにと願いながらおいしくいただきました。

福祉施設ではまだまだ感染症に対し油断できず、制限をしなければいけないことも多く全て元通りに行うことができない状況が続いています。それでも生活の場であるゆいの日常が少し

でも豊かになり季節を感じていただける行事をこれからも続けていきたいと思えます。3月にはいちご狩りを、春が訪れたらお花見を、夏祭り、敬老祝賀会、秋の外出、クリスマス会、お餅つき、新年会と、ご利用いただく皆様が少しでも心地よく過ごしていただけて、楽しいと感じる時間となるような行事を計画していきたいです。地域の方との交流も少しずつ増えるように願っています。日常でも、お出かけしたいなあ、家族に会いたいなあという利用者さんの声やご家族からの面会のご希望にもおこたえていきたいです。日々の生活は退屈な時間も多いと思いますが、かけがえのない一日一日を大切に過ごせるように、利用者さんに寄り添いご支援していきたいです。

特別養護老人ホームゆい 生活相談員 小澤 絵美

福祉のひろば祭り

「福祉のひろば」とは障がい者の通所施設“七和の里”、障がい者の方々が働く“おひさまカフェ”、地域の方が誰でも利用できる“おひさまサロン”の3つの施設からなる地域交流の場です。

2020年にゆいの里の旧配食センターを改修し、誰でも利用できる地域交流の場として“おひさまサロン”が誕生しました。お披露目を兼ねて当時お祭りを計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で行えずにいました。今回3年越しに「福祉のひろば祭り」として地域の方々にお披露目と交流をすることができました。お祭り開催にあたって地域の方々に協力をお願いすると、「こういう機会を待ってました」、「是非協力させてください」との反響があり、地域の方々も繋がりをもちたいと思っていることに驚きと感動、そして開催に向けての大きな原動力となりました。当日は龍江小学校4年生の皆さんが太鼓の演奏や獅子舞、竜峡中学校の皆さんは運営のお手伝いをして下さり、地域の方々はマジックショーや紙芝居をして下さるなど、多くの方々に盛り上げていただきました。また物販では地元の生産者さんやコンビニエンスストア、障がい者施設の方々など地域の多くの方にご協力いただき盛大に行うことができました。皆さんからは「とっても、元気になった」「かわいいね、これからの活力になる」など多くの声が聞かれました。この地域を形成する多くの方々が交流することができ、まさしく福祉のひろばとなりました。この出会いや繋がりをこれからも大切に活動が続けていきたいと思ひます。

ゆいの会 副会長 牧内 真



龍江の皆さんへ介助講習



龍江地域づくり委員会の福祉委員会からの依頼を受け、龍江地域で福祉有償運送を行っている皆さんへ介助講習会を開催しました。実際に介助をおこなっている皆さんが日頃気になっている点、心配に思っている点などを整理し、車いすの操作方法や車への移乗のコツ、注意するポイントなど、実技を交えて介助方法をお伝えしました。介助方法を通して地域の方々と交流のできた貴重な機会をいただきました。

デイサービスセンターおよりて 所長 井上愛美

防災訓練

ハートヒル川路では、10月22日に防災訓練を行いました。今年は久しぶりに地元のまちづくり委員会や消防団に参加を依頼して地域の方たちと一緒に計画で実施しました。まちづくり委員会からは施設の所在する地区の区長さん、消防団は8名の団員の参加がありました。消防団の方が、階段や廊下で誘導・見守りをされていたので、入居者の皆さんも緊張感をもってスムーズに避難が行っていました。消防ポンプ車の放水も数年ぶりに実施してもらい、「今回は大がかりだったな。」という入居者からの感想もあり、地元の皆さんのご協力により、大変有意義な訓練となりました。

養護老人ホームハートヒル川路 事務長 川越大輔



(株)マスト様と交流試合を開催

10月に予定されていた飯田勤労者共済会主催のソフトボール大会が雨天のため中止となってしまったことを受け、11月4日に今田平グラウンドで(株)マスト様とソフトボールの交流試合を行いました。1試合目は練習の甲斐があっつか好守備やヒットが出る打撃戦!女性3名を含む11名(しかも2人は明勤務後の参加)の選手が奮闘しましたが、結果は6対15の大敗を喫してしまいました。2試合目は両チーム混成での交流試合を行い経験者、未経験者共に楽しく充実した時間を過ごすことができました。



「龍江絆駅伝」に参加

12月3日に行われた第31回龍江絆駅伝に参加し、全15チームが出場し、6区間10.3キロメートルの距離を1本の襷を繋ぎ健脚を競いました。ゆいの里では、職員8名(内女性職員1名)と職員の子ども4名で2チームを編成しました。法人のロゴを入れた新しいゼッケンも作成し、アピールすることにもなりました。結果は昨年の記録を1分近く更新して総合2位という好成績を収め、もう1チームも目標の「楽しく最後まで走りきる」ことができました。地域に根差したこの行事が続く限り、職員間はもちろん地域との絆を繋いで行きたいと思ひます。

特養ゆい 介護主任 松下喜博



福祉についての授業 ~龍江小学校~

龍江小学校4年生は「太鼓を通して地域を元気にしたい!」との思いから、福祉のひろば祭り(ゆいの会主催)やゆいの里の各事業所での太鼓演奏など活発に活動されています。活動する中で「福祉って何?」「ゆいの里ってどんなところ?」と児童の皆さんが興味を示したことをきっかけに、先生から授業の依頼をいただきました。

12月20日に龍江小学校4年生の授業に出向き「福祉について」のお話をさせていただきました。大変熱心にお話を聞いていただき、翌日には一人ひとりの感想をまとめた色紙を頂きました。その中には「福祉やお年寄りの事が良く分かりました」

「僕たちも力になりたいと思ひました」など嬉しい感想も頂きました。将来を担う大切な世代に福祉について学んでいただける事は非常に意義のあることで、このような機会が増えていく事を私たちが働きかけていかなければならないと感じました。



特別養護老人ホームゆい 施設長 池田克文

各施設の様子をご紹介

フォトギャラリー

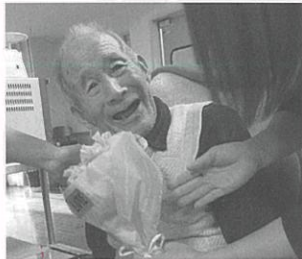
特養ゆい1階



新年会はしまるよ



ワクワクするぞ

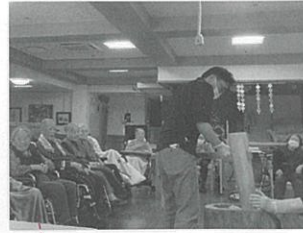


誕生日
おめでとうございます!



さあ、皆で踊りましょう

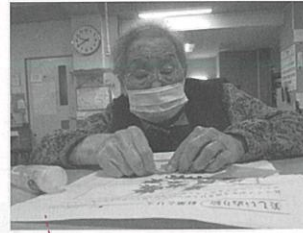
特養ゆい2階



餅つきだぞ



暖かいな、
気持ちよく読める



今日もステキな作品を



教えてもらいながら
作るぞ

ハートヒル川路



入居さんが先生と
なっておやす作り



クリスマス会。くじ引き会
もあり大盛り上がり



秋の味覚! 焼き芋大会
を行いました



久しぶりに大きな
どんど焼きが完成!

障がい者支援センター七和の里



クリスマス会で
リース作り



初笑い!



楽しいクリスマス会
でご満悦



書初めてて

デイサービスセンターおよりマ



星印があった!

サンタからプレゼント
もらったよ



可愛い犬だなあ



メリークリスマス!



綺麗な

かわいデイサービスセンター



敬老会
笑ったわ

おみくじの結果は...



歳の差仲良し

慎重に...



キャンティース

仲睦まじく

川路おむすび保育園



ハートヒルのおじいちゃん
おばあちゃん、メリークリスマス

「お靴はかせてあげるよ。」



お獅子なんて平気さ!



おむすびっこ
山頂を目指す



側溝のなかに何があるかな?

お誕生日おめでとう!

ゆいの里事例検討

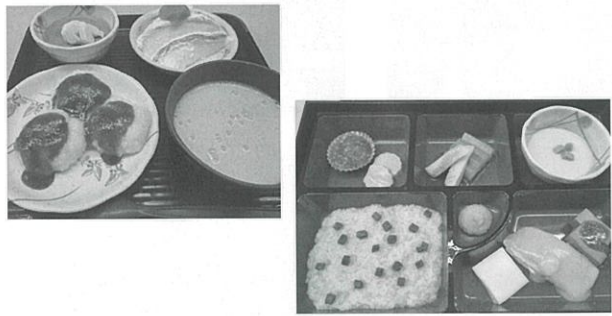
ゆいの里では長年、日々の取り組みを、事例という形で毎年まとめ上げています。介護職員に関わらず、ゆいの里で働くすべての職員が課題を持ち、より良いゆいの里になるよう努力を重ねています。



▶ 食べたい思いを叶えるために

ハートヒル厨房では、咀嚼や嚥下機能の低下など様々な理由でソフト食を提供しています。その中で食べることにこだわりがあり、ソフト食が食べたくないという方の思いに寄り添い検討を重ねました。味は勿論、調理の工程・盛り付けや彩りを重視して厨房一丸となって取り組みました。その結果、ソフト食への意識が少しずつ変わり、食べ口も良くなりました。時には「おいしいよ」と言ってくださることもあります。食事を美味しく食べてくれることは入居者の生きる力となります。これからも毎日の食事が楽しみだと思っただけのように、安心して安全な食事作りを行っていききたいと思います。

介護老人ホームハートヒル川路・調理/伊藤美英代



▶ 「お風呂に入りてえ」

ゆいの里一階では長年ご利用者の十分な入浴回数の確保が課題となっており今までに人員や業務の調整をしてきましたが顕著な改善が見られずご利用者様から「お風呂に入りてえ」と切実な声が増え、皮膚トラブルも頻繁でこのままでは質の低下に歯止めがかからなくなると思い改善に取り組んできました。

結果として概ね定期的に入浴できるようになり、皮膚トラブルも改善しつつあり改めて入浴の大切さを確認しました。私達職員にとってご利用者様の声が目指すべき答えであり、長年改善できなかった課題が意識統一と連携、協力を行う事で少しずつですが改善できる事を実感しました。今後も職員の気持ちを一つにしてさらなる改善に努めていきたいです。

特別介護老人ホームゆい・介護/村山沙弥

▶ 本当の思いに気づける デイサービスにするために

およりの利用がK様にとってより充実した時間になるにはどうしたらいいのかと職員間で検討をしました。オセロが好きな方だったので入浴後にオセロに誘うなどの取り組みを行いました。結果として、次の手を考え悩まれる姿や置いて欲しくない所に駒を置かれると、職員の身体を軽くたたき悔しさを身体で表している姿も見られました。普段の何気ない関わり合いでも、K様の事を知りたいという気持ちをもって関わる事がK様が自分の気持ちを職員に伝えやすい環境が作れると思いました。今後も、思いに寄り添える関わりをしたいです。

デイサービスセンターおよりで・介護/森下一哉



▶ 楽しみが持てる生活支援

今年度コロナウイルス感染症も5類に分類され徐々に行事や活動が元に戻ろうとしています。そこで、ヘルパーで話し合い今年度の事例検討のテーマを入居者との関わりやADL向上に向けた取り組みがしてみたいということで各階担当職員として取り組んだ内容や施設全体で取り組んだ内容をまとめてみました。取り組んだ結果、月平均の入院者数が減りました。また、入居者様の好きな事や好きな食べ物等を知ることができ、体調不良時などに活かすことができました。

今後の課題としては、入居者様の行ってみたい事や行ってみたい所に出かけるなどここ数年できなかった事に取り組んでいければと思います。

介護老人ホームハートヒル川路・介護/神藤貴博

2024年度 各種報酬改定

2024年度は介護報酬、障害福祉サービス等報酬、診療報酬の同時改定(トリプル改定)が行われます。介護報酬では、全体の改定率はプラス1.59%(うち0.98%は介護職員の処遇改善に充てる)とされ、基本報酬では特養、通所介護などで増額する一方、訪問介護などの4サービスは減額されます。障害サービスでは、全体の改定率がプラス1.12%となっています。本稿執筆時点(2月10日)では、基本報酬や加算の単位が設定されたことを受け、各事業所で来年度予算編成に向けた試算が始まっています。

新型コロナの拡大や物価高騰等の影響により介護事業経営は全国的にかつてなく悪化しました。23年度の老人福祉・介護事業の休業・解散は過去最多、倒産件数は22年度に次ぐ過去2番目の多さとなっています。

関係機関との各種懇談

ゆいの里では、介護・障害・保育職員の処遇改善や制度改正、新型コロナウイルス感染症対応、物価高騰対策等について関係する各団体・各機関と連携・協働し、利用する人・住民の立場に立ち、法人として要請活動等を積極的に進めています。今年度、ハートヒルでは、施設長・事務長が各市町村(飯田市、喬木村、豊丘村、泰阜村、下条村、阿智村、阿南町)の措置担当者との懇談を行いました。また、21・老福連として厚生労働省との交渉には2回参加しました。

11月には、飯田市議会社会文教委員の皆さんと「第9期 高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向けた懇談を行い、高齢者福祉を取り巻く様々

な課題について意見交換を行いました。今回の懇談では情勢を共有しながら、奨学金の創設や潜在介護士の把握、福祉職の魅力発信などといった「人材確保対策」、家族介護者支援や交通弱者支援、高齢者のゴミ出し支援などといった「地域課題」、その他にも「介護の生産性」をめぐる矛盾や物価高騰対策支援など多岐にわたる話題について幅広く意見交換させていただき、貴重な機会となりました。今後もこうした機会を設けていただき、より良い地域福祉を一緒になって考えていければと思います。

社会福祉法人ゆいの里 専務理事/篠田淳治

な課題について意見交換を行いました。今回の懇談では情勢を共有しながら、奨学金の創設や潜在介護士の把握、福祉職の魅力発信などといった「人材確保対策」、家族介護者支援や交通弱者支援、高齢者のゴミ出し支援などといった「地域課題」、その他にも「介護の生産性」をめぐる矛盾や物価高騰対策支援など多岐にわたる話題について幅広く意見交換させていただき、貴重な機会となりました。今後もこうした機会を設けていただき、より良い地域福祉を一緒になって考えていければと思います。



社会福祉法人ゆいの里 専務理事/篠田淳治

● ゆいの里でのSDGsへの取り組み

ゆいの里では、飯田信用金庫様のサポートを受け、「SDGs宣言書」を策定し、併せて「長野県SDGs推進企業登録制度」への登録が完了しました。

SDGs(Sustainable Development Goals)は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。SDGsは、2030年までに世界において解決すべき17のゴールと、各ゴール達成に向けた具体的な取り組みを示した169のターゲットから構成されており、行政や企業、各団体、個人において目標達成に向けた取り組みが進められています。「誰ひとり取り残すことなく、世代を超えて、すべての人が、自分らしく、良く生きられる社会を作っていく」というSDGsの考え方は、「すべての人が幸せに暮らせるために、利用する人・住民の立場に立ち、平和と生存権・基

本的な人権を守り発展させる事業と運動を進めていく」というゆいの里の法人理念と相通じるものです。

ゆいの里では、これからも地域に根差し、地域と共に歩む事業運営をおこない、高齢者、障害者、子どもたち…多くの方々の交流を通してゆいの里らしい福祉のかたちを未来志向で展開していきます。それぞれの事業所には様々な専門職が配置され、多様化・複雑化する生活課題、福祉需要に対して、それぞれの専門性を活かしたサービスを展開しています。まずは地域の「困った」に寄り添い、地域におけるセーフティーネットとしての役割を十分に発揮し、SDGs推進を進めるなかで地域に愛される法人となれるよう邁進してまいります。

社会福祉法人ゆいの里 専務理事/篠田淳治



法人ロゴの刷新

ゆいの里では、このたび「法人ロゴ」を刷新しました。これまでゆいの里には正式なロゴがなかったことから、デザイナーに入っただき、ゆいの里の成り立ちや理念、思いや大切にしていることなどのヒアリングを経て素案が完成し、全職員の投票によって決定されました。ロゴのコンセプトは次のとおりです。

利用する方、地域、そしてゆいの里で働く職員、その三者を飯田市の伝統工芸である水引をモチーフにデザインしました。水引は、人と人、心と心、そして縁を結ぶとされる“結いの文化”です。地域に寄り添い、関わるすべての方々の幸せに職員が携わっていきたい…そんなゆいの里らしさを表現しています。やわらかな色合いで平和への祈りを込め、あたたかなゆいの里をイメージしています。

新たなロゴを掲げ、今後も関わるすべての方々に寄り添い、地域とともに歩む法人として邁進してまいります。

社会福祉法人ゆいの里 専務理事/篠田淳治



社会福祉法人

ゆいの里

新入職員紹介



遠山雅士さん

七和の里
支援員



片桐純一さん

ハートヒル川路
介護員



山田 歩さん

かわじデイサービスセンター
介護



山本梨奈さん

かわじデイサービスセンター
介護



代田由香里さん

特養ゆい
看護師

R5年度 ボランティア受け入れ状況

- 川路保育園の皆さん
- 龍江小学校4年生の皆さん
- 川路小学校4年生の皆さん
- 竜峡中学校の皆さん
- 飯田信用金庫
- JP日本郵政グループ労働組合 下伊那支部
- 電機連合会
- 飯田市赤十字奉仕団 川路分団
- 飯田市赤十字奉仕団 龍江分団
- 翔・風の会
- 森の仲間たち
- 北原和子様
- 杉田京子様
- 鈴木尚登様
- 松下知子様

寄附・寄贈者

ご協力ありがとうございました。

- 新井やゑ
- 佐々木昭恵
- 厚生保護女性会
- 熊谷千春
- 小林好雄
- シチズン時計 マニユファクチャリング株式会社飯田殿岡工場
- 中日本高速道路名古屋支社 飯田保全・サービスセンター
- 林 静子
- 古田くに
- 川路まちづくり委員会
- 下條村
- 初崎泰二
- 古田知己
- エルコンパスイブサ
- 古野正枝
- 林 数美
- 藤本久江
- 林 藤治
- 窪田 彪
- 清水寛子
- 塩澤 綾
- 牧内 弘

敬称略・順不同